

2024年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2023年8月4日

上場会社名 OCHIホールディングス株式会社
コード番号 3166 URL <https://www.ochiholdings.co.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役 社長執行役員 (氏名) 越智 通広
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員財務部長 (氏名) 白石 直之
四半期報告書提出予定日 2023年8月7日
配当支払開始予定日
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東 福
TEL 092-711-9173

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第1四半期の連結業績(2023年4月1日～2023年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第1四半期	28,697	3.0	756	1.7	897	1.1	550	2.9
2023年3月期第1四半期	27,868	12.3	743	71.5	907	66.5	566	64.6

(注) 包括利益 2024年3月期第1四半期 687百万円 (30.7%) 2023年3月期第1四半期 526百万円 (76.8%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第1四半期	42.63	
2023年3月期第1四半期	44.06	

株式給付信託(BBT)及び信託型社員持株インセンティブ・プランを導入したことに伴い、株主資本において自己株式として計上されている各々の信託が所有する当社株式は、1株当たり四半期純利益の算定上、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期第1四半期	62,841	21,898	34.8	1,693.41
2023年3月期	64,531	21,557	33.4	1,667.88

(参考) 自己資本 2024年3月期第1四半期 21,870百万円 2023年3月期 21,530百万円

株式給付信託(BBT)及び信託型社員持株インセンティブ・プランを導入したことに伴い、株主資本において自己株式として計上されている各々の信託が所有する当社株式は、1株当たり純資産の算定上、期末発行済株式数の計算において控除する自己株式に含めております。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期		25.00		27.00	52.00
2024年3月期					
2024年3月期(予想)		27.00		27.00	54.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

詳細につきましては、本日(2023年8月4日)公表いたしました「配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日～2024年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	60,000	6.6	1,330	10.9	1,570	12.4	1,030	15.1	79.79
通期	120,000	3.8	2,750	6.7	3,200	9.4	2,050	17.5	158.81

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年3月期1Q	13,610,970 株	2023年3月期	13,610,970 株
期末自己株式数	2024年3月期1Q	695,805 株	2023年3月期	702,208 株
期中平均株式数(四半期累計)	2024年3月期1Q	12,913,032 株	2023年3月期1Q	12,864,510 株

期末自己株式数には、株式給付信託(BBT)の信託財産として、信託が所有する当社株式数(2024年3月期1Q 103,300株、2023年3月期 103,300株)が含まれております。また、期中平均株式数の計算において控除する自己株式数には、信託が所有する当社株式数(2024年3月期1Q 103,300株、2023年3月期 104,920株)が含まれております。

期末自己株式数には、OCHIホールディングス社員持株会専用信託(E-Ship信託)の信託財産として、信託が所有する当社株式数(2024年3月期1Q 118,400株、2023年3月期 124,800株)が含まれております。また、期中平均株式数の計算において控除する自己株式数には、信託が所有する当社株式数(2024年3月期1Q 120,532株、2023年3月期 144,840株)が含まれております。

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8
(収益認識関係)	9
(重要な後発事象)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症が5類に引き下げられ、国内における行動制限や海外からの入国制限の緩和等により経済活動の正常化が進み、景気は緩やかな回復基調で推移しました。しかしながら、ウクライナ情勢の長期化によるエネルギーや原材料価格の高騰等の景気下振れリスクもあり、先行きは依然として不透明な状況が続いております。

住宅関連業界におきましては、建築資材や住設機器の値上がりによる住宅建築価格の上昇、物価高による住宅取得に対する消費者マインドの低下もあり、当第1四半期連結累計期間における新設住宅着工戸数は、前期比4.7%減となりました。また、当社グループの主なターゲットである持家・分譲戸建住宅の着工戸数につきましては、前期比9.0%減となりました。

このような状況の中で、当社グループは、脱炭素関連商材の拡販、リフォーム・リノベーション需要の取り込み、非住宅市場の開拓等の成長分野に注力した営業展開を図ってまいりました。

これらの結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は、28,697百万円(前年同期比3.0%増)となりました。利益面につきましては、営業利益は756百万円(前年同期比1.7%増)、経常利益は897百万円(前年同期比1.1%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は550百万円(前年同期比2.9%減)となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

<建材事業>

太陽光発電システム、蓄電池、高効率給湯器等の脱炭素関連商材の拡販、快適な水回りや空気環境等の実現のためのリフォーム・リノベーション需要の取り込み、非住宅の木造・木質化の推進に注力してまいりました。しかしながら、持家・分譲戸建住宅の着工戸数減少の影響もあり、当事業の売上高は17,304百万円(前年同期比0.3%減)、営業利益は236百万円(前年同期比8.6%減)となりました。

<環境アメニティ事業>

当事業においては、寺田㈱の決算期変更に伴い、同社の4ヶ月分の業績を取り込んでいるため、売上高は4,039百万円(前年同期比2.8%増)となりました。しかしながら、利益面においては、冷凍機器の販売・設置工事が減少したこと等により、営業損失12百万円(前年同期は営業利益14百万円)となりました。

<加工事業>

主力の戸建住宅に加えて、介護施設や店舗等の非住宅物件の受注に向けて営業を強化してまいりました。しかしながら、持家・分譲戸建住宅の着工戸数減少の影響に加えて、木材価格が下落したことにより、当事業の売上高は3,612百万円(前年同期比22.5%減)、営業利益は218百万円(前年同期比44.4%減)となりました。

<エンジニアリング事業>

当事業においては、前期に子会社化した日本調査㈱及び芳賀屋建設㈱の業績が寄与し、売上高は3,076百万円(前年同期比148.1%増)、営業利益は493百万円(前年同期比126.4%増)となりました。

<その他>

産業資材の販売を行なっている太平商工㈱の事業を報告セグメントに含まれない事業セグメント「その他」に区分しております。

産業用電気絶縁材の販売が減少したことにより、当事業の売上高は790百万円(前年同期比1.4%減)となりました。しかしながら、営業利益につきましては、利益率の改善に努めた結果、27百万円(前年同期比2.2%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

資産合計は前連結会計年度末と比べ1,690百万円(2.6%)減少し、62,841百万円となりました。「商品」が786百万円、投資その他の資産の「その他」が280百万円、流動資産の「その他」が244百万円、「現金及び預金」が130百万円それぞれ増加しましたが、「受取手形、売掛金及び契約資産」が2,340百万円、「未成工事支出金」が904百万円それぞれ減少したことが主な要因であります。

負債合計は前連結会計年度末と比べ2,031百万円(4.7%)減少し、40,942百万円となりました。「短期借入金」が718百万円、「電子記録債務」が603百万円、流動負債の「その他」が225百万円、「支払手形及び買掛金」が170百万円、「未払法人税等」が164百万円それぞれ減少したことが主な要因であります。

純資産合計は前連結会計年度末と比べ341百万円(1.6%)増加し、21,898百万円となりました。「利益剰余金」が195百万円、「その他有価証券評価差額金」が135百万円それぞれ増加したことが主な要因であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年3月期の連結業績予想につきましては、2023年5月9日に公表いたしました連結業績予想から修正は行っておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	14,146	14,276
受取手形、売掛金及び契約資産	20,701	18,361
電子記録債権	2,702	2,788
商品	4,460	5,247
未成工事支出金	1,662	757
その他	994	1,238
貸倒引当金	△24	△23
流動資産合計	44,644	42,647
固定資産		
有形固定資産		
土地	8,441	8,456
その他（純額）	4,380	4,434
有形固定資産合計	12,822	12,890
無形固定資産		
のれん	1,021	1,029
その他	595	539
無形固定資産合計	1,616	1,568
投資その他の資産		
退職給付に係る資産	233	238
その他（純額）	5,231	5,512
貸倒引当金	△16	△16
投資その他の資産合計	5,448	5,734
固定資産合計	19,887	20,194
資産合計	64,531	62,841

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	14,650	14,479
電子記録債務	16,173	15,569
短期借入金	3,837	3,118
未払法人税等	528	364
賞与引当金	674	645
その他	2,633	2,408
流動負債合計	38,497	36,586
固定負債		
長期借入金	2,017	1,942
役員退職慰労引当金	399	375
役員株式給付引当金	59	47
退職給付に係る負債	633	622
その他	1,366	1,367
固定負債合計	4,476	4,356
負債合計	42,974	40,942
純資産の部		
株主資本		
資本金	400	400
資本剰余金	997	997
利益剰余金	20,483	20,678
自己株式	△731	△722
株主資本合計	21,150	21,354
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	395	531
退職給付に係る調整累計額	△15	△14
その他の包括利益累計額合計	380	516
非支配株主持分	27	28
純資産合計	21,557	21,898
負債純資産合計	64,531	62,841

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2023年4月1日 至2023年6月30日)
売上高	27,868	28,697
売上原価	24,019	24,581
売上総利益	3,848	4,116
販売費及び一般管理費	3,105	3,359
営業利益	743	756
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	17	22
仕入割引	52	46
不動産賃貸料	42	39
その他	74	55
営業外収益合計	187	163
営業外費用		
支払利息	4	5
不動産賃貸費用	10	8
減価償却費	6	6
その他	2	3
営業外費用合計	23	23
経常利益	907	897
特別利益		
固定資産売却益	1	1
投資有価証券売却益	—	0
特別利益合計	1	2
特別損失		
固定資産売却損	1	—
固定資産除却損	0	2
投資有価証券売却損	0	—
特別損失合計	1	2
税金等調整前四半期純利益	907	896
法人税、住民税及び事業税	364	378
法人税等調整額	△25	△33
法人税等合計	339	345
四半期純利益	567	551
非支配株主に帰属する四半期純利益	0	0
親会社株主に帰属する四半期純利益	566	550

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
四半期純利益	567	551
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△42	135
退職給付に係る調整額	1	0
その他の包括利益合計	△41	136
四半期包括利益	526	687
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	525	686
非支配株主に係る四半期包括利益	0	0

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第1四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益または損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：百万円)

	報告セグメント					その他 (注)1	調整額 (注)2	四半期連結損益 計算書計上額 (注)3
	建材事業	環境アメリ ティ事業	加工事業	エンジニア リング事業	計			
売上高								
商品販売に係る収益	15,698	3,733	4,406	93	23,931	801	—	24,732
工事に係る収益	1,597	194	189	1,018	3,000	—	—	3,000
その他の収益	6	—	—	128	135	—	—	135
顧客との契約から 生じる収益	17,302	3,928	4,595	1,240	27,067	801	—	27,868
外部顧客への売上高	17,302	3,928	4,595	1,240	27,067	801	—	27,868
セグメント間の内部 売上高または振替高	62	—	63	—	126	—	△126	—
計	17,365	3,928	4,659	1,240	27,193	801	△126	27,868
セグメント利益	258	14	392	217	883	26	△165	743

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、産業資材の販売であります。

2 セグメント利益の調整額△165百万円には、主に各報告セグメントに配分していない全社費用△168百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行なっております。

当第1四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益または損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：百万円)

	報告セグメント					その他 (注)1	調整額 (注)2	四半期連結損益 計算書計上額 (注)3
	建材事業	環境アメリ ティ事業	加工事業	エンジニア リング事業	計			
売上高								
商品販売に係る収益	15,447	3,867	3,290	108	22,713	790	—	23,503
工事に係る収益	1,780	170	262	2,841	5,055	—	—	5,055
その他の収益	13	—	—	126	139	—	—	139
顧客との契約から 生じる収益	17,240	4,038	3,552	3,076	27,907	790	—	28,697
外部顧客への売上高	17,240	4,038	3,552	3,076	27,907	790	—	28,697
セグメント間の内部 売上高または振替高	64	1	59	—	125	0	△125	—
計	17,304	4,039	3,612	3,076	28,033	790	△125	28,697
セグメント利益 または損失(△)	236	△12	218	493	935	27	△206	756

- (注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、産業資材の販売であります。
 2 セグメント利益または損失の調整額△206百万円には、主に各報告セグメントに配分していない全社費用△205百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
 3 セグメント利益または損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行なっております。

(収益認識関係)

顧客との契約から生じる収益を分解した情報は、「注記事項(セグメント情報等)」に記載のとおりであります。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。